

地域交流事業

「電気安全教室」と「ものづくり」 開催しました！

開催日：平成29年 10月7日（土）9：00～

場 所：長浜北星高校 電気実習棟



【精いっぱいのお迎えをしました】

◆電気の安全についての講義では、まず本校を詳しく紹介し、そのあと、電気の歴史、トラッキング現象、タコあし配線などについて説明しました。説明の中には、「琥珀がこすれることで初めて電気を発見した」など、皆さんに興味関心を持っていただける事柄をお話しました。日常生活の中で起こりやすい危険な現象も、ほこりなどを取り除くことによりかなり防げることなど、安全な電気の利用について伝えました。

本校では、地域の皆様との交流を目的とした、「電気安全教室」を開催しました。

この教室は、生徒が自発的に企画し取り組んだものです。当日の様子をご紹介します。

内容は次の通りです。

1. 講 義：電気の安全について
2. 見学①：電気工事士実技試験の実演
3. 見学②：高電圧実習の実演
4. 見学③：建設中の新実習棟
5. ものづくり（手回し発電式懐中電灯）



【講義形式での授業：「緊張しています」】



【「正確に手早く！」 実技作業の実演】

◆第二種電気工事士の実技問題を生徒が実演しました。この実技問題は、家の中の配線として工事されている内容です。他にも、ものづくりコンテストの課題とその作品について説明しました。これは、滋賀県の電気科の生徒が集まり、電気配線をするのにかかる時間と、正確さ、丁寧さを競う大会です。今年は、二人の生徒が出場しました。この大会は、全国大会が開催されるほどとても大きな規模の大会です。

◆高電圧実習の見学では、雷を実際に起こし、その危険性を実感してもらいました。この装置は、最大5万ボルトの電圧を発生できますが実際の落雷時の電圧は計測できないほど大きなものとなります。私たちはこの実習で放電について学習するとともに「安全」について深く学んでいます。

「安全第一」で見学してもらいました。



【高電圧を発生する装置】



【ちょっと足がすくむような階段を上りました】

◆最後に、皆様にもものづくりの楽しさを味わってもらおうと、「ものづくり教室」を開催しました。この教室では、手回し発電式のLEDライトを製作しました。作業としては、基盤に抵抗などの部品をつける「はんだ付け」が中心でしたが、皆さん完成まで熱心に取り組んでくださいました。

製作したLEDライトは、非常時の際など、もしものときに使っていただけたら幸いです。



【参加されている方の熱心さが伝わります】

私たちは日ごろ、生徒として授業で学んでいますが、今回は皆さんに教える立場となり、何かを教えるということの難しさを実感しました。今回の経験を今後私たちの進路先で活かせるように残りの高校生活を精一杯頑張っていきたいと思っております。次の機会にはまた多くの皆様のご参加をお待ちしています。ありがとうございました。

長浜北星高校 情報電子テクノロジー系列 電気類型 生徒一同